

# 上田まさや Vol.11 活動報告

みんなでつろう! 刈谷の未来・子どもの未来

## まさやレポート

since 2011



To tomorrow

命を大切に!  
こころに太陽を

### 「子どもの子育て・教育に税金の再配分を」

今、全国的に「子ども食堂」を開催して下さるボランティア団体さんが増えています。これは1日の食事が給食しかない子どもたちが増えている実情があるからです。その一方で日本の食物廃棄は平成22年度の資料によると年間約1700万トン(このうち食べれるのに廃棄する食品ロスが500~800万トン)にもなります。どうして、このような社会になったのでしょうか。子どもの貧困は是正しなければならない社会の問題です。その為に私たち大人がすべきことを皆さんと考えたいです。

刈谷 こころに太陽を | 検索

### 刈谷市の子どもを取り巻く環境

#### 刈谷市の18歳未満の1人親の子供の推移

平成18年3月末	
0~18歳未満人口	28604人
1人親の子供の数	1271人(4.44%)
世帯数	1002世帯
1人の親が育てている子供の数	1.268人

facebookで 刈谷市民の声 | 検索

平成28年3月末	
0~18歳未満人口	28385人
1人親の子供の数	2084人(7.34%)
世帯数	1237世帯
1人の親が育てている子供の数	1.684人

この10年で1人親の子どもが813人も増えました。全国のデータでは1人親世帯の54.6%が貧困家庭(年収約181万)だと言われています。刈谷市の子どもたちの環境は悪化しています。子どもたちを、見守り、支えるのが政治や行政の役目です。

### 子どもを支える政策を

- 給付型の奨学金の設置
- 高校生の医療無料化
- 学習の機会の提供
- 子どもの栄養補助事業
- 保育園・幼稚園の第2子無料
- 教育基金の増設
- 三世帯同居世帯の優遇制度



気軽に声を掛けを街頭演説をしています!  
●刈谷駅  
●ニワ商店さん  
●ヤオスズ高津波さん等

### 刈谷市ひとり親支援(一部抜粋)

- 刈谷市遺児手当 月額2400円  
母子・父子家庭の生活の安定と児童の健全育成のための手当 担当:子育て支援課
- 母子家庭等医療費助成 保険診療の自己負担分担当:生活福祉課
- 児童扶養手当 担当:子育て支援課  
児童1人 所得により42320円から9990円  
2人目加算 5000円  
3人目以降 3000円
- JR通勤定期券割引制度 定期代3割引  
担当:子育て支援課

### 刈谷市就学援助制度の使用割合推移

#### 就学援助

就学援助は、公立小中学校へ就学させるため、経済的な理由でお困りの方に、学用品費や学校給食費などを援助する制度です。

#### 制度使用割合

平成23年度5.27%	
小中児童生徒数	13199人
制度使用人数	696人
平成26年度5.35%	
小中児童生徒数	12803人
制度使用人数	685人

この3年で子どもが396人減少していることが分かります。その中で徐々に子どもたちの生活環境が苦しくなっています。刈谷市は今後、「子どもにやさしい、人に優しい。」まちを目指すべきです。子どもは宝、人は財産です。

刈谷市議会 | 検索

facebookで 刈谷子育て応援団 | 検索

平成28年刈谷市議会6月定例会に市民団体の二本の陳情を提出しました。

## 陳情は市民の声! 刈谷子育て応援団陳情

●社会福祉法人が運営する認可保育園が祝日保育を行う場合、市は独自の補助をすることを求める陳情

所管:市民文教委員会

所属会派:清風クラブ 真政クラブ 市民クラブ 公明クラブ

態度	
清風クラブ	賛成
真政クラブ	反対
市民クラブ	反対
公明クラブ	反対
結果:	不採択

facebookで 刈谷子育て応援団 | 検索  
要旨  
私たちは、子育て世代が働きやすい刈谷市を目指しています。仕事の勤務体系が多様化する現代社会、また、自動車産業が多い刈谷市では祝日保育のニーズが高まっています。そこで、社会福祉法人が運営する認可保育園が祝日保育を行う場合は刈谷市独自の補助をお願いします。

※国や地方公共団体等に対して、ある一定の措置を陳情という形で要望することが出来ます。陳情は刈谷市民の権利でどなたでも提出できます。(年齢制限もありません)

●刈谷市長は刈谷城一部復元30億円に関して刈谷市民とタウンミーティングを開催することを要望する陳情

共産:賛成 真政クラブ:反対 市民クラブ:反対 公明クラブ:反対 → 結果:不採択

残念ながら「市民の声」の陳情がなかなか刈谷市議会に採択されませんが、市民の皆さんの声が上がれば上がるほど行政や議会が活性化して「質」が向上して、市民の皆さんの暮らしの向上に繋がります。

第24回参議院議員選挙:刈谷市年代別投票結果 投票率:刈谷市62.12% 愛知55.41% 全国54.70%

	有権者数	投票者数	投票率		有権者数	投票者数	投票率
18歳	1,486	952	64.06%	10代計	3,184	1,918	60.24%
19歳	1,698	966	56.89%				
20~29歳	18,951	10,097	53.28%				
30~39歳	21,527	12,674	58.87%				
40~49歳	23,186	14,283	61.60%				
50~59歳	16,461	11,055	67.16%				
60~69歳	16,915	11,986	70.86%				
70~79歳	12,036	8,711	72.37%				
80~89歳	5,936	3,169	53.39%				
90歳~	1,153	247	21.42%				
計	119,349	74,140	62.12%				

Yahoo! youtube

上田まさや | 検索

e-mail:masaya70@gmail.com

18、19歳の投票率は20歳代より多く、今後期待できそうです。さすがに60、70歳代の投票率は高いです。日本を牽引して方々で投票行動の大切さがお分かりになっている世代です。

そして

10歳代~40歳代の投票数 38972票  
に対して  
50歳以上の投票数 35168票

なのですが、刈谷市議会28人の議員の内、20歳代、30歳代の議員はおらず40歳代の議員が2人しかいません。これからの時代は若い議員が出てこなければ、なかなか改革も進まず、税金の再配分も偏ります。

人にやさしい刈谷市へ

今、貧困によって「あきらめ」の心が芽生える子どもが増えています。服を買うことを諦め、塾に行くことを諦め、進学することを諦め、最悪の場合、生きることを諦める。この「あきらめ」の心を見守り、支えることが必要です。

### 上田まさや一般質問内容

3月議会●刈谷市の財政について●刈谷市の財政について

6月議会●子どもを取り巻く環境について●プレーパークについて●刈谷城復元について

一般質問映像は 刈谷市議会 | 検索